



稲田小

P T A だより 号外

令和5年 10月吉日発行
川崎市立稲田小学校
川崎市立中央支援学校稲田分教室
P T A 会長 大貫真宏

P T A 会員のみなさま、こんにちは。

前期に配付いたしましたP T Aだより号外第一弾はご覧いただけましたでしょうか。

第二弾は来年度に向けて募集も始まっております、運営役員の実態についてご説明しようと思います。

運営役員の構成

会長	P T A 代表として式辞の挨拶・学校との意見交換や共有・外部会議の出席・役員の見解調整
副会長	学校内活動を中心に、学校との連絡・会長の補佐・P T A 活動全体の把握とスケジュール管理
会計	P T A 会費の管理・活動に関する費用の管理と予算計画・消耗品の購入・保険申請
書記	運営委員会・連絡会の議事録作成・P T A だより作成・運営からの各種お手紙作成
会計監査	年2回の会計監査・事務用品の管理・防災備蓄品の管理

令和4年度運営役員参加行事

4月	入学式準備
5月	P T A 総会・運動会
10月	前期会計監査
11月	いなっしーフェスティバル
2月	臨時総会
3月	卒業式・後期会計監査

今年度は約15名の保護者が運営委員として活動しております。この他に各委員会と学校のパイプ役となる「顧問」として活動したり、学校と運営役員、委員会が月1～2回集まったりして、子どもたちがより良い学校生活を送れるように話し合いをしています。

昨年度から変わった点

■LINE Works の導入

運営役員全体、業務ごとにグループ化して、より簡単に情報共有が出来るようになりました。打ち合わせの度に印刷配付をしていた資料をWorksのフォルダ内に保存し、そこから参照してもらう事によって、作業の効率化がうまれました。

■パトロールのボランティア募集

毎月一回下校時のパトロールを毎回運営役員が担っておりましたが、この度会員のみなさまにもボランティアと一緒にやっていただけないか？という試みとして、ボランティアを募らせていただきました！

こちらの活動により、より多くの見守りの目が増えると同時に、防犯や交通安全の強化につながればと考えております。できる人ができる時に参加できるP T A 活動のモデルの一つとなる事が出来ればと考えております。



来年度に向けて、ちよつとずつ
作業の効率化が始まっているよ。



右上に続きます

■学校校閲の作業効率化

これまででは、PTAからのお知らせを配付する前の最終確認として、学校へ足を運び先生への校閲を依頼し結果の引き取りにも学校へ足を運んでおりました。役員や委員の方の負担もあり、学校側との協議の末学校へ足を運ばずとも校閲の出来るシステムを構築しました。これにより、随分と作業の効率が上がっています。

なお、ミマモルメによるPTA役員、委員から会員等への文書の一斉送信については、個人情報の管理等の理由から行うことができません。必要な場合のみ、学校を通して送信していることをご了承ください。(校長 川村)

もしものために・・・

■PTA総合補償制度

PTAでは毎年5月にPTA総合補償制度(傷害補償/損害補償 1人あたり年間82円)に加入しています。PTA活動中にケガをしたとき、他人のものや学校から借りたものを壊したとき、トラブルに巻き込まれたときに保険が適用されます。



たとえばこんな時・・・

- ・いなフェスなどPTAの催しでケガをした。
- ・運動会など、PTA活動中にPTAで借りていたビデオカメラを破損させた。

PTA活動中にトラブルが起きた場合は、まず運営委員にご相談ください!

■災害時の取り組み

4階6年生の教室前の向かいにあります倉庫にて、災害用の為の子ども達への備蓄をしているのはご存知でしょうか? PTAでは、もしもの為に災害用備蓄を購入・保管しています。



災害時とか気になるよね。



1人1本500mlの保存水を備蓄しています。毎年新1年生の水を購入し、使用しなかった水は卒業するタイミングでお渡ししています。

非常時、子ども達に最優先で使えるよう懐中電灯・ランタン・アルミシート・非常用トイレ・使い捨てコップを備蓄しています。備品については時折、動作等の確認をして年月が経ったものは新しく購入し安心して使えるよう備えています。来年は懐中電灯の買い替えを検討しています。

また年度初めにお配りしている自助袋のジップロックもPTAで購入しています。

PTA 会費について



毎月集めているPTA会費は
何に使われているの？

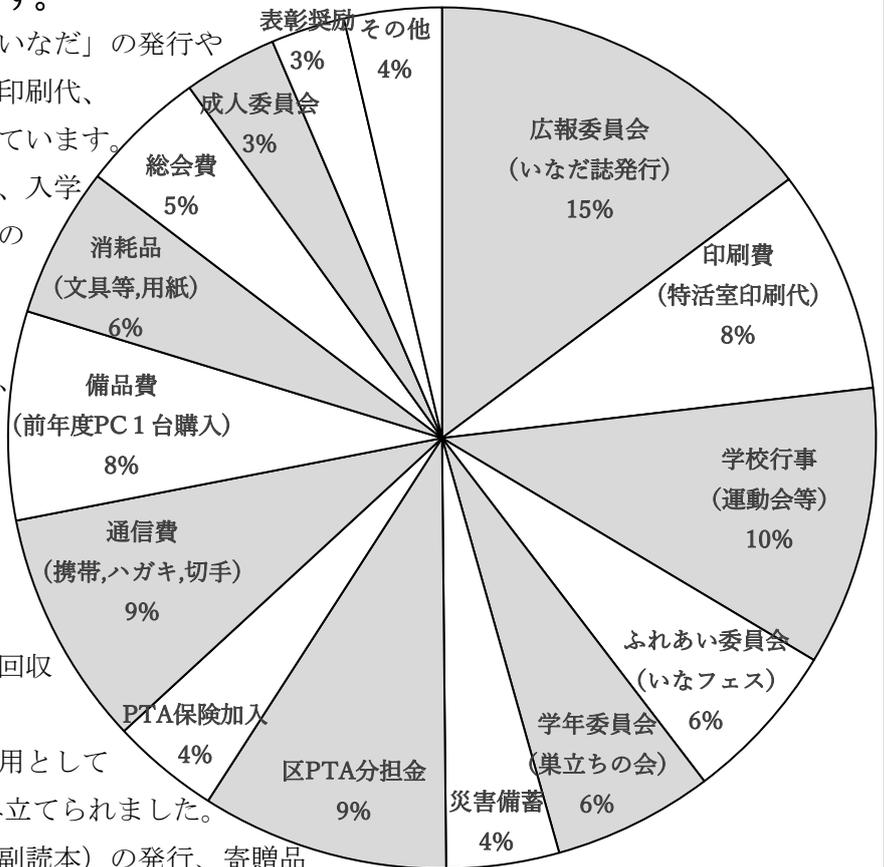
令和4年度支出
(¥1,379,588)

■PTA 会費はこのように使われています。

昨年の支出を参考にすると、広報誌「いなだ」の発行や特別活動室での各委員会活動で使用した印刷代、こどもたちの行事等が全体の半分を占めています。

行事の中には運動会の警備費や参加賞、入学および巣立ちの会の記念品、いなフェスの開催費用、災害時の備蓄の購入が含まれます。

それ以外にPTA分担金や保険加入金、運営や委員会の作業に発生する消耗品・備品・通信費があります。



■特別会計とは？

現在の特別会計の収入源はPTA資源回収奨励金のみです。

こちらは、稲田小学校周年行事等の費用として積み立てられ、昨年度は¥609,360が積み立てられました。

これまでの式典時には記念誌（社会科副読本）の発行、寄贈品航空撮影費用等の支援金となっています。

引き続き資源回収のご協力をよろしくお願いいたします！



■繰越金が多い？

昨年度の繰越金は83万円でした。

繰越金が多すぎでは？と思われる方もいらっしゃると思います。年度初めは総会や委員会活動費の支給など色々と支出が集中するのですが初回会費の振込は6月のため、4、5月の2か月間は支出のみで乗り切ります。

この年度初めを対応するために、ある程度の繰越金が必要な状況となっております。



区P（多摩区PTA 連合協議会）

多摩区には21の小中学校があり、各小中学校の運営委員の方を選出していただき、年間8回土曜日の午後多摩区役所の会議室で行われる運営委員会に出席します。

そこで市のPTAからの連絡事項の共有や各学校との意見交換、取り組みの共有が行われます。

区Pに加入していると補償される事や参加できるイベントがあるんだね！



もしもの時に・・・

- ・PTA団体保険
- ・見舞金制度
- ・個人情報漏洩保険

子ども向けに

- ・親子工作教室
- ・PTAサマーフェスティバル（よみうりランド）
- ・PTA's キッチン
- ・不登校の子を支援する団体のチラシ配付

その他

- ・家庭教育学級
- ・バレーボール・ソフトボール大会

等があります。

父親の会

稲田小学校には、父親の会というものがあります。活動内容は、主に力仕事は活動の大半を占めており、土曜日や日曜日に行われております。活動内容は、運動会における場内整理、片付け、親子工作の準備、いなフェスの準備、お手伝いなどの他に、先生方とチームを組み、多摩区の小中学校とのソフトボール大会もあり、先生方との懇親を深めております。普段、ご家庭でお子さまの学校の様子を話で聞くことが多いかもしれませんが、学校行事のお手伝いに参加していただくことで、お子さまの様子を間近で見れたりすることができるのは、とても貴重な経験です。

★最後に校長先生、教頭先生、鍋田先生からメッセージをいただきました★

校長先生から

稲田小学校は、学校経営方針の中で、めざす学校の姿として「家庭・地域と協働しながら確かな学び・豊かな心を育む学校」を掲げています。子どもたちがよりよく成長していくためには、家庭・地域の皆様方の協力が不可欠です。その意味でも、様々な場面でお力をお貸しいただいているPTA役員・委員・会員の皆様方には、本当に感謝しております。教職員もPTAの「T」として、共に力を合わせながら頑張っていきたいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。

教頭先生から

いつもご理解とご協力をありがとうございます。私も以前、保護者としてPTA活動に参加してきたことを思い出します。学級委員と校外委員と広報委員をやりました。「学校や先生を知ることができた」というのがとてもよかったことでした。今、教頭という立場からPTAを眺めてみると、役員、委員、会員の皆様への感謝の気持ちしかありません。「学校」は教職員だけでつくるものではなく、子どもたちの育ちを真ん中に置き、家庭と共につくるものであることを実感する毎日です。

鍋田先生から

日頃よりPTA活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。私は、教務主任として、職員室で皆様の窓口的な役割をさせていただいております。PTA活動には様々な取り組みがあります。それらの活動の中で、多くのご連絡やご相談をいただきますが、その一つひとつに丁寧に対応し、皆様が安心してPTA活動にご参加いただけるよう、保護者の皆様と先生方をつなげる役割を果たしていきたいと思っています。職員室にお越しの際は、どうぞお気軽にお声がけください。

最後になりましたが、今後もよりよい活動をみなさまと共に作り上げていければと思っておりますので引き続き皆様のご協力、ご参加をぜひお願いいたします。